

第1回 サイバーメディスン研究センター 異分野交流 マッチングイベント



目的：

- ・ 第2回 サイバーメディスン研究センター 若手研究支援プログラム応募の異分野研究者のマッチング機会提供
- ・ 医学系 異分野融合研究の活性化・促進

開催日時： 12月23日 17時～19時半 @イノベーション棟 講堂 参加者数：35名 内 発表者 15名

- 第1部: 3分ピッチ会(発表者による研究アイデア紹介)
- 第2部: 交流会(ポスター掲示・意見交換) マッチングシステムも運用



研究発表一覧

15件の研究発表

Q 研究者名・所属・研究課題・キーワードで検索... 並び替え: コメント数

小動物の心を読む～視覚に基づく微細な行動の変化～
見里朝史 筑波大学人間総合科学学術院人
★★★★★ 0.0 (0) 1 0 0 0

放射線治療効果を予測して臓器を残す人工知能 (AI) モデルの開発
後藤雅明 筑波大学附属病院
★★★★★ 0.0 (0) 0 0 0 0

計算論的手法を用いた精神疾患の解明
中山順次郎 筑波大学人間総合科学学術院
★★★★★ 0.0 (0) 0 0 0 0

アクション
星評価・「いいね」「参加希望」は即保存

星評価 (0～5、0は評価なし)
☆☆☆☆☆
平均 0.0 / 5 · 評価数 0
 いいね!

コメント・質問

研究者とのやり取りができます。トピックごとに整理され、返信も可能です。原則として全員が閲覧可能なディスカッションの場です。プライベートなやり取りが必要な場合はチェックボックスをご利用ください。

投稿する

新しいトピック (オプション)

例: 研究手法について、データ収集について...

コメントや質問を入力してください (トピックのみの場合は空でも可) ...

公開したくないプライベートなやり取りはこちらをチェックしてください

投稿する



第1回 サイバーメディスン研究センター 異分野交流 マッチングイベント



発表者

1	嘉正空知	パブリックヘルス学位プログラム	地域在住高齢者における集団運動参加 の意思決定と継続要因の統合的分析
2	田貝奈央	情報学学位プログラム	発話途中の発話文に関連する過去会話の検索・要約による会話の文脈理解支援
3	本藤祐大	情報学学位プログラム	ユーザ特性から検索行動の予測
4	三浦 幸恵	看護科学学位プログラム	人工知能による産後女性のメンタルヘルス支援に向けた表情・音声特徴の探索的検討
5	平賀顕一	サイバーメディスン研究センター	臨床現場で意思決定を求められる問いの数学的定式化と解析
6	黒瀧かれん	情報学学位プログラム	痛みの質を可視化するメディアアートシステムの開発: オノマトペを身体感覚に変換する情報学的アプローチ
7	浦朋人	数理物質系・物理工学域	細胞内タンパク質液滴を標的とする生化学反応制御法の創出
8	Dipesh Satav	Department of Computer Science	AI assisted second opinion systems
9	西野哲平	内分泌代謝・糖尿病内科	生命現象が拘束される多様体における接空間自由度の生物学的解釈方法の開発
10	北野雄大	知能機能システム学位プログラム	個別化医療に向けた生成AIによる手術支援3Dシーン自動構築
11	須藤孝太	情報理工学位プログラム	形状部分空間の変動に基づく人体動作分析
12	Gulpi Pratasunu	Systems and Information Engineering, Computer Science	Separability Membrane: Robust Unsupervised 3D Object Segmentation
13	中山顕次郎	精神神経科	計算論的手法を用いた精神疾患の解明
14	見里朝史	再生幹細胞生物学研究室/先端視覚医学講座	小動物の心を読む～視覚に基づく微細な行動の変化～
15	後藤雅明	放射線腫瘍科	放射線治療効果を予測して臓器を残す人工知能(AI)モデルの開発

第2回 サイバーメディスン研究センター 若手研究支援プログラム

「未来へ羽ばたけ！AI・工学・医療イノベーター」

■ 目的: AI・ロボティクス・デジタルヘルスを中心とした学際的研究を推進し、本学の将来を担う若手研究者の挑戦を支援

■ 対象者

申請時 39歳以下

学位不問

本学の 教員(非常勤含む)、または 修士・博士課程大学院生
学生は 2026年4月以降の在籍期間が1年以上、指導教員の許可
研究分担者も同条件を満たし、かつ 異分野(同一研究室不可)

■ 公募要件

1名以上で応募(異分野・学際的研究を推奨)

成果の 学会等での発表を想定(構想段階での応募可)

成果発表会での発表、および 終了後の報告書提出が必須

■ 採択数・支援額

支援総額上限: 500万円

1件あたり: 最大100万円

研究費は採択後に配分(未使用分は返金)

■ 支援期間

2026年4月1日 ~ 2027年3月31日(1年間)

■ 経費使途

制限なし(物品、旅費、学会参加費、データ取得、APC等)

提案研究に関連する用途に限定

応募時に使途記載(後日の変更可)

■ 選考基準・方法

評価観点:

- ①学際性・共同研究体制(異分野研究者**加点あり**)、
- ②新規性、③実行可能性、④波及効果、⑤プレゼン(2次)

一次選考: 書類審査

二次選考: 5分プレゼン+面接

■ 主なスケジュール

2025/11/26 マッチングイベントエントリー開始

2025/12/23 マッチングイベント

2026/1/13 公募開始

2026/2/6 応募締切

2026/4/1 研究開始

2027/3月 成果発表会